

鶴が丘だより

鶴が丘のご紹介

委員会への取組み

今年モジメジメとした梅雨の時期となりました。食べ物や傷みやすい時期でもありますが、心身ともにお気をつけ下さい。

さて今月と来月の鶴が丘だよりでは、当院が多種で行っている様々な委員会の取組みをご紹介します(表1)。

表1
医療安全・感染症対策委員会
褥瘡対策委員会
栄養管理委員会
情報管理委員会
行動制限最小化委員会
医薬品安全委員会
防災委員会
鶴朋会・絆
教育・業務・接遇委員会
企画・チーム医療「ストレスケア」
企画・チーム医療「リハビリ」
企画・運営委員会
企画・編集委員会

病院には様々な委員会が設置されています。日常業務での「安全で安心な医療提供」をしております。委員会を通して「客観的な視点に基づいた分析」と「技術と知識の構築や教育」を目的としております。当院の委員会の取組みをご紹介します。



1. 医療安全・感染症対策委員会

病院としての安全対策と、職員個人の安全意識を高め、患者様に安全で快適な治療環境を提供するための委員会です。インシデントやアクシデントが発生した場合の対策や検討、分析も行い、再発防止を図っています。また、インフルエンザやノロウイルスなどの感

染症予防や発生時の対応策の策定を行っています。

2. 褥瘡対策委員会

褥瘡(じよくそう)とは、床ずれを意味します。長時間、同じ姿勢でいる事で、体の同じ部位に圧力がかかり、皮膚に炎症や潰瘍がでぎ、悪化する事で雑菌が入り感染症などを発症することがあります。

この委員会では、その予防対策と発生時の治療や処置、経過を把握し検討や最善の治療方針を検討しています。



〈文責 原口〉

ある日の鶴が丘

今月と来月は、4月から当院に勤務された医師をご紹介いたします。早速インタビューをしてみました。

中村はじめ 湯田初先生



絵：畑木

横濱生まれ、横濱育ち。

ミニステリーなどの読書が好きです。：が、休みがなくて最近はいくつかの時間を片付けました。いす！

皆様のお役に立ちますよう、頑張ります！！

